



2008年3月期

# 第 1 四半期決算概要

・ 2008 年 3 月期第 1 四半期決算概要（連結）	．．．．．	1
・ 2008 年 3 月期通期業績予想（連結）	．．．．．	8
・ 主要ニュースリリース一覧 [ 2007 年 4 月 ~ ]	．．．．．	12
・ 補足資料	．．．．．	14

2007 年 7 月 25 日  
株式会社 野村総合研究所

. 2008年3月期第1四半期決算概要（連結）

（1）損益概況

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)		20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)		前年同期比		参考： 19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	進捗率 (通期比) 比率 (%)	金額 (百万円)	進捗率 (通期予想比) 比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
売上高	68,383	21.2	77,486	23.1	9,102	13.3	322,531
売上原価	50,420	-	54,837	-	4,416	8.8	234,578
売上総利益	17,962	-	22,649	-	4,686	26.1	87,953
(売上総利益率)	26.3%	-	29.2%	-	3.0P		27.3%
販売費及び一般管理費	9,741	-	11,906	-	2,164	22.2	44,055
営業利益	8,220	18.7	10,742	23.4	2,522	30.7	43,897
(営業利益率)	12.0%	-	13.9%	-	1.8P		13.6%
営業外損益(ネット)	1,156	-	1,564	-	408	35.3	2,202
経常利益	9,376	-	12,307	-	2,930	31.3	46,099
特別損益(ネット)	6	-	1,385	-	1,378	-	644
当期純利益	5,647	-	8,061	-	2,413	42.7	27,019
1株当たり 当期純利益(円)	27.80	-	39.60	-	11.79	42.4	132.95

1. 19年3月期の1株当たり当期純利益は、株式分割（1対5）による影響を遡及した数字を表示しています。  
 2. 20年3月期第1四半期の進捗率は、2007年4月26日公表予想に対する進捗率を表示しています。

- 売上高は、金融サービス業向けが牽引し、774億円と前年同期比13.3%の増収となった。
- 売上総利益は、プロジェクト管理の強化やシステム障害の削減といった生産性や品質の向上活動にくわえ、中国企業への開発委託増などにより、226億円と前年同期比26.1%の増益になり、売上総利益率は前年同期の26.3%から29.2%へと3.0ポイント改善した。
- 販売費及び一般管理費は、研究開発の推進やセキュリティの強化などにより119億円と前年同期比22.2%の増加となった。
- 営業利益は107億円と前年同期比30.7%の増益となり、営業利益率も12.0%から13.9%へと1.8ポイント改善した。
- 経常利益は、受取配当金などの増加により、123億円と前年同期比31.3%の増益となった。
- 当期純利益は、保有株式の売却による特別利益があったため、80億円と前年同期比42.7%の増益となり、1株当たり当期純利益は39.60円と前年同期比42.4%の増加となった。

. 2008年3月期第1四半期決算概要（連結）

（2）業種別売上高

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)		20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
金融サービス業	42,878	62.7	52,171	67.3	9,293	21.7	210,997	65.4
流通業	11,659	17.1	11,185	14.4	474	4.1	45,637	14.1
その他民間企業	7,935	11.6	8,707	11.2	772	9.7	37,611	11.7
官公庁	5,909	8.6	5,421	7.0	487	8.3	28,285	8.8
合計	68,383	100.0	77,486	100.0	9,102	13.3	322,531	100.0
上記金額のうち、主な相手先別の販売実績								
野村ホールディングス㈱	19,926	29.1	23,885	30.8	3,959	19.9	106,290	33.0
㈱セゾン&アイ・ホールディングス	8,013	11.7	9,005	11.6	991	12.4	36,195	11.2

リース会社等を経由した販売については、最終的にサービス等の提供を受けた顧客向けの売上高に含めています。

- 金融サービス業向けは、証券業のほか、銀行業や保険業向け案件の増加により、521億円と前年同期比21.7%の増収となった。
- 流通業向けは、111億円と前年同期比4.1%の減収となった。
- 官公庁向けは、54億円と前年同期比8.3%の減収となった。

## ・ 2008年3月期第1四半期決算概要（連結）

### （3）セグメント情報

19年3月期第1四半期の事業の種類別セグメントの区分については、組み替え表示しています。

#### コンサルティングサービス

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)		20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	6,079	8.9	6,389	8.2	309	5.1	29,870	9.3
営業利益	829		196		632	76.3	4,444	
営業利益率	13.6%		3.1%		10.6 P		14.9%	

構成比は、連結売上高に対する割合を表示しています。

- システムコンサルティングは好調だったが、経営コンサルティングは立ち上がりが遅れ、売上高は63億円と前年同期比5.1%の増収、営業利益は1.9億円と前年同期比76.3%の減益となった。営業利益率は13.6%から3.1%へと10.6ポイント悪化した。

#### ITソリューションサービス

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)		20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
開発・製品販売	26,698	39.0	34,397	44.4	7,699	28.8	135,702	42.1
運用サービス	30,389	44.4	34,380	44.4	3,991	13.1	126,596	39.3
商品販売	5,215	7.6	2,318	3.0	2,897	55.5	30,363	9.4
売上高	62,303	91.1	71,096	91.8	8,793	14.1	292,661	90.7
営業利益	7,391		10,546		3,155	42.7	39,452	
営業利益率	11.9%		14.8%		3.0 P		13.5%	

構成比は、連結売上高に対する割合を表示しています。

- 開発・製品販売および運用サービスが好調であったため、売上高は710億円と前年同期比14.1%の増収となり、営業利益は105億円と前年同期比42.7%の増益となった。営業利益率は11.9%から14.8%へと3.0ポイント改善した。
- 開発・製品販売の売上高は、金融サービス業向けを中心に増加し、343億円と前年同期比28.8%の増収となった。
- 運用サービスの売上高は、金融サービス業向けを中心に増加し、343億円と前年同期比13.1%の増収となった。
- 商品販売の売上高は、システム開発にともなう機器導入案件が減少し、23億円と前年同期比55.5%の減収となった。

（4）受注情報

受注高

	19年3月期 第1四半期 (18年4月～18年6月)	20年3月期 第1四半期 (19年4月～19年6月)	前年同期比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	10,154	10,434	280	2.8
開発・製品販売	35,280	45,982	10,702	30.3
運用サービス	8,571	15,197	6,625	77.3
商品販売	4,190	2,312	1,878	44.8
ITソリューションサービス	48,042	63,492	15,449	32.2
合 計	58,197	73,927	15,730	27.0

受注残高

	19年3月期 第1四半期末 (18年6月30日)	20年3月期 第1四半期末 (19年6月30日)	前年同期末比	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
コンサルティングサービス	7,364	7,098	265	3.6
開発・製品販売	31,392	34,005	2,613	8.3
運用サービス	83,064	90,510	7,446	9.0
ITソリューションサービス	114,456	124,515	10,059	8.8
合 計	121,821	131,614	9,793	8.0

- 開発・製品販売および運用サービスが順調となり、受注残高合計は1,316億円と前年同期比8.0%の増加となった。
- コンサルティングサービスは、70億円と前年同期比3.6%の減少となった。
- 開発・製品販売は、340億円と前年同期比8.3%の増加となった。
- 運用サービスは、905億円と前年同期比9.0%の増加となった。

（5）外注実績

セグメント別外注実績および生産実績に占める割合

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月～18年6月)		20年3月期 第1四半期 (19年4月～19年6月)		前年同期比		19年3月期 (通期)	
	金額	割合	金額	割合	増減額	増減率	金額	割合
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
コンサルティングサービス	834	25.9	1,059	28.7	224	26.9	5,566	33.4
開発・製品販売	14,062	64.6	19,283	68.2	5,220	37.1	69,154	67.7
運用サービス	6,581	31.5	7,636	32.4	1,055	16.0	27,603	31.4
ITソリューションサービス	20,643	48.4	26,919	52.0	6,276	30.4	96,758	50.9
合 計	21,478	46.8	27,979	50.4	6,500	30.3	102,324	49.5
うち、中国オフショア開発	2,440	11.4	3,890	13.9	1,450	59.4	12,406	12.1

総外注実績に対する、中国企業への外注実績の割合を表示しています。

- システム開発案件の増加などにより、外注実績合計は279億円と前年同期比30.3%の増加となった。
- 中国オフショア開発は38億円と前年同期比59.4%の増加となった。

・ 2008年3月期第1四半期決算概要（連結）

（6）キャッシュ・フロー

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)	20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
税金等調整前当期純利益	9,383	13,692	4,309	45.9	46,744
営業外損益項目の調整額（益：）	1,147	1,517	369	32.2	2,065
特別損益項目の調整額（益：）	7	1,364	1,372	-	2,073
減価償却費	4,024	3,430	594	14.8	19,795
営業債権・債務の増減額	1,656	4,401	2,744	165.7	8,040
引当金の増減額（減少：）	5,219	6,612	1,392	26.7	2,801
その他	1,296	1,869	3,166	-	3,067
<b>小計</b>	<b>10,001</b>	<b>10,159</b>	<b>158</b>	<b>1.6</b>	<b>60,229</b>
利息および配当金	811	1,236	424	52.3	1,642
法人税等の支払額	12,532	12,718	185	1.5	22,288
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,719</b>	<b>1,322</b>	<b>397</b>	<b>23.1</b>	<b>39,583</b>
有形固定資産の取得による支出	1,279	7,442	6,162	481.5	11,685
無形固定資産の取得による支出	2,277	4,345	2,067	90.8	12,434
<b>小計：設備投資額</b>	<b>3,557</b>	<b>11,787</b>	<b>8,230</b>	<b>231.4</b>	<b>24,120</b>
定期預金の預入による支出	49	3,624	3,575	-	7,641
定期預金の払戻による収入	47	3,683	3,635	-	7,203
有価証券等の取得による支出	3,000	11,965	8,965	298.8	31,293
有価証券等の売却・償還等による収入	10,621	2,286	8,334	78.5	44,160
長期貸付による支出	-	-	-	-	7,245
その他	21	17	4	20.6	359
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,083</b>	<b>21,390</b>	<b>25,474</b>	<b>-</b>	<b>18,578</b>
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>2,364</b>	<b>22,712</b>	<b>25,077</b>	<b>-</b>	<b>21,004</b>
（除く：資金運用目的投資）	5,067	10,809	5,741	113.3	12,484
長期借入金の借入・返済（返済：）	60	-	60	100.0	240
新株予約権付社債の発行による収入	-	-	-	-	50,000
自己株式の取得・処分（取得：）	52	116	64	122.4	776
配当金の支払額	3,516	4,210	694	19.8	6,496
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,523</b>	<b>4,094</b>	<b>570</b>	<b>16.2</b>	<b>44,040</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>27</b>	<b>134</b>	<b>161</b>	<b>-</b>	<b>56</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額（減少：）</b>	<b>1,186</b>	<b>26,672</b>	<b>25,486</b>	<b>-</b>	<b>65,101</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>50,752</b>	<b>115,854</b>	<b>65,101</b>	<b>128.3</b>	<b>50,752</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>49,566</b>	<b>89,181</b>	<b>39,615</b>	<b>79.9</b>	<b>115,854</b>
<b>現金及び現金同等物+資金運用目的投資残高</b>	<b>67,829</b>	<b>119,128</b>	<b>51,299</b>	<b>75.6</b>	<b>133,477</b>
資金運用目的投資は、預入日から満期日までの期間が3ヶ月を超える定期預金および国債等への投資です。 なお、投資活動によるキャッシュ・フローに含まれる資金運用目的投資は以下のとおりです。					
定期預金の預入による支出	49	3,624	3,575	-	7,641
定期預金の払戻による収入	47	3,683	3,635	-	7,203
有価証券等の取得による支出	2,995	11,961	8,965	299.3	30,951
有価証券等の売却・償還等による収入	10,430	-	10,430	100.0	39,910
資金運用目的投資合計（支出：）	7,432	11,903	19,335	-	8,520

. 2008年3月期第1四半期決算概要（連結）

（7）設備投資額

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)	20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
有形固定資産	909	2,901	1,991	218.9	17,466
無形固定資産	2,346	4,339	1,992	84.9	12,456
合計	3,256	7,241	3,984	122.4	29,903

（8）減価償却費

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)	20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
有形固定資産	1,481	1,897	416	28.1	7,172
無形固定資産	2,542	1,532	1,010	39.7	12,622
合計	4,024	3,430	593	14.8	19,795

（9）研究開発費

参考：

	19年3月期 第1四半期 (18年4月~18年6月)	20年3月期 第1四半期 (19年4月~19年6月)	前年同期比		19年3月期 (通期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
コンサルティングサービス	79	72	6	8.2	483
ITソリューションサービス	315	566	251	79.7	2,380
合計	394	639	244	62.1	2,864

・ 2008年3月期通期業績予想（連結）

平成19年4月26日公表の業績予想を修正しました。

（1）損益概況

【通期】

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （今回予想）	前期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
売上高	3,225	3,500	274	8.5	3,350	150	4.5
営業利益	438	520	81	18.5	460	60	13.0
経常利益	460	550	89	19.3	480	70	14.6
当期純利益	270	335	64	24.0	285	50	17.5
営業利益率	13.6%	14.9%	1.2P		13.7%	1.1P	
1株当たり当期純利益(円)	132.95	164.54	31.58	23.8	140.02	24.52	17.5
中間期末(円)	14.00	24.00	10.00	71.4	20.00	4.00	20.0
期末(円)	22.00	24.00	2.00	9.1	20.00	4.00	20.0
1株当たり配当金(年間)(円)	36.00	48.00	12.00	33.3	40.00	8.00	20.0
連結配当性向	27.1%	29.2%	2.1P		28.6%	0.6P	

19年3月期の1株当たり当期純利益および1株当たり配当金は、株式分割（1対5）による影響を遡及した数字を表示しています。

- 20年3月期は、金融サービス業向けの伸びを中心に、売上高は3,500億円と8.5%の増収、営業利益は520億円と18.5%の増益を見込む。
- 当期純利益は335億円と24.0%の増益、1株当たり当期純利益は164.54円と23.8%の増加を見込む。
- 1株当たり配当金(年間)は、48円とした。

【上期】

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （今回予想）	前年同期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
売上高	1,464	1,600	135	9.3	1,500	100	6.7
営業利益	208	250	41	20.0	210	40	19.0
経常利益	224	270	45	20.0	220	50	22.7
当期純利益	134	170	35	26.1	130	40	30.8
営業利益率	14.2%	15.6%	1.4P		14.0%	1.6P	

【下期】

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （今回予想）	前年同期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
売上高	1,760	1,900	139	7.9	1,850	50	2.7
営業利益	230	270	39	17.1	250	20	8.0
経常利益	236	280	43	18.6	260	20	7.7
当期純利益	135	165	29	21.9	155	10	6.5
営業利益率	13.1%	14.2%	1.1P		13.5%	0.7P	

・ 2008年3月期通期業績予想（連結）

（2）業種別売上高

【通期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前期比		20年3月期 （前回予想）		前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）	
金融サービス業	2,109	65.4	2,400	68.6	290	13.7	2,260	140	6.2	
流通業	456	14.1	450	12.9	6	1.4	440	10	2.3	
その他民間企業	376	11.7	380	10.9	3	1.0	380	-	-	
官公庁	282	8.8	270	7.7	12	4.5	270	-	-	
合計	3,225	100.0	3,500	100.0	274	8.5	3,350	150	4.5	

- 金融サービス業向けの増収を見込む。
- 流通業、その他民間企業、官公庁向けは、ほぼ横ばいを見込む。

【上期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前年同期比		20年3月期 （前回予想）		前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）	
金融サービス業	940	64.3	1,090	68.1	149	15.8	1,000	90	9.0	
流通業	236	16.2	220	13.8	16	7.1	210	10	4.8	
その他民間企業	165	11.3	170	10.6	4	2.5	160	10	6.3	
官公庁	121	8.3	120	7.5	1	0.9	130	10	7.7	
合計	1,464	100.0	1,600	100.0	135	9.3	1,500	100	6.7	

【下期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前年同期比		20年3月期 （前回予想）		前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）	
金融サービス業	1,168	66.4	1,310	68.9	141	12.1	1,260	50	4.0	
流通業	219	12.5	230	12.1	10	4.7	230	-	-	
その他民間企業	210	11.9	210	11.1	0	0.2	220	10	4.5	
官公庁	161	9.2	150	7.9	11	7.3	140	10	7.1	
合計	1,760	100.0	1,900	100.0	139	7.9	1,850	50	2.7	

. 2008年3月期通期業績予想（連結）

（3）セグメント別・品目別売上高

【通期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
コンサルティングサービス	298	9.3	320	9.1	21	7.1	320	-	-
開発・製品販売	1,357	42.1	1,530	43.7	172	12.7	1,420	110	7.7
運用サービス	1,265	39.3	1,390	39.7	124	9.8	1,330	60	4.5
商品販売	303	9.4	260	7.4	43	14.4	280	20	7.1
ITソリューションサービス	2,926	90.7	3,180	90.9	253	8.7	3,030	150	5.0
売上高	3,225	100.0	3,500	100.0	274	8.5	3,350	150	4.5

- コンサルティングサービスは、金融サービス業向けを中心に、7.1%の増収を見込む。
- ITソリューションサービスは、開発・製品販売および運用サービスが増加し、8.7%の増収を見込む。

【上期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前年同期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
コンサルティングサービス	133	9.1	130	8.1	3	2.5	130	-	-
開発・製品販売	591	40.4	690	43.1	98	16.7	610	80	13.1
運用サービス	613	41.9	690	43.1	76	12.4	650	40	6.2
商品販売	125	8.6	90	5.6	35	28.6	110	20	18.2
ITソリューションサービス	1,331	90.9	1,470	91.9	138	10.4	1,370	100	7.3
売上高	1,464	100.0	1,600	100.0	135	9.3	1,500	100	6.7

【下期】

	19年3月期 （実績）		20年3月期 （今回予想）		前年同期比		20年3月期 （前回予想）	前回予想差	
	金額 （億円）	構成比 （%）	金額 （億円）	構成比 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）	金額 （億円）	金額 （億円）	比率 （%）
コンサルティングサービス	165	9.4	190	10.0	24	14.9	190	-	-
開発・製品販売	765	43.5	840	44.2	74	9.7	810	30	3.7
運用サービス	652	37.0	700	36.8	47	7.4	680	20	2.9
商品販売	177	10.1	170	8.9	7	4.3	170	-	-
ITソリューションサービス	1,595	90.6	1,710	90.0	114	7.2	1,660	50	3.0
売上高	1,760	100.0	1,900	100.0	139	7.9	1,850	50	2.7

. 2008年3月期通期業績予想（連結）

（4）設備投資額

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （予想）	前期比	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）
有形固定資産	174	210	35	20.4
無形固定資産	124	135	10	8.4
合計	299	345	45	15.4

（5）減価償却費

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （予想）	前期比	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）
減価償却費合計	197	175	22	11.6

（6）研究開発費

	19年3月期 （実績）	20年3月期 （予想）	前期比	
	金額 （億円）	金額 （億円）	増減額 （億円）	増減率 （%）
研究開発費合計	28	48	19	67.6

## **NRI 野村総合研究所**

### **経営関連**

- ・ 宣伝会議と野村総合研究所がマーケティングデータの分析コンテストを開催 ( 2007/07/12 )  
～ 消費者マーケティングにおける新たな法則や指標のアイデアを広く募集～
- ・ ストックオプション(新株予約権)の発行内容確定に関するお知らせ ( 2007/07/10 )
- ・ 親会社等に関する事項について ( 2007/06/25 )
- ・ ストックオプション(新株予約権)の付与に関するお知らせ ( 2007/06/22 )
- ・ 「変わりゆく世界、進みゆく日本」をテーマに大学生・高校生・留学生から小論文を募集 ( 2007/05/24 )  
～ 「NRI 学生小論文コンテスト 2007」を開催～
- ・ 野村総合研究所が次世代法に基づく行動計画の達成により認定 ( 2007/05/01 )  
～ 子育てと仕事の両立を推進するための仕組みを推進～
- ・ 野村総合研究所・清華大学人文社会科学学院中国研究センターを設立 ( 2007/04/17 )  
～ 中国の企業、消費者研究や産業動向分析をさらに本格化～
- ・ 環境に配慮し、業務で使用したパソコンの再利用を推進 ( 2007/04/11 )  
～ 中古パソコンを工業高等専門学校に寄贈～

### **業務提携**

- ・ NRI とインビオ、Absolute Learning ツール「一日一問」の開発で協業 ( 2007/07/19 )  
～ Web コミュニティを活用し問題の自動生成機能を共同開発～
- ・ デルとインテル、野村総合研究所 オープンソース・ソフトウェアの検証センターを開設 ( 2007/07/05 )  
3 社協働で運営開始、OSS 導入を加速
- ・ エフツーエムが野村総合研究所と協業 ( 2007/07/05 )  
オープンソース・ソフトウェアを活用した高い拡張性を実現する次世代ネット通販システム  
「OMMERCE(オマース)」の販売を開始

### **商品・サービス(コンサルティングサービス)**

- ・ 「電子マネーに関するアンケート調査」を実施 ( 2007/07/19 )  
～ 保有者は全体の約 5 割、鉄道系電子マネーがシェア拡大の兆し～
- ・ マーケティング効果測定ツール「INSIGHT SIGNAL」で個別消費者のメディア接触と購買行動を関連 ( 2007/07/09 )  
づけたデータを提供  
～ 企業の広告宣伝・販促効果をより具体的に把握することが可能～
- ・ 「ロシア都市型リッチ層インタビュー調査」を実施 ( 2007/05/16 )  
～ AV 機器は日本メーカーが圧倒的人気、新規需要ピークはここ数年～
- ・ 経済産業省から平成 19 年度「ビジネス性実証支援事業」を受託 ( 2007/05/10 )  
～ サービス産業の生産性向上に向けた業界共通の人材育成をサポート～
- ・ 「ユーザー企業の IT 活用実態調査 2006」を実施 ( 2007/04/19 )  
～ IT 活用テーマは業務改善が主流、今後は新たな企業価値創出へ～

### 商品・サービス (ITソリューションサービス)

- ・ 気になるキーワードから関連深いキーワードを連想する“連想検索エンジン”を開発 ( 2007/07/11 )  
～ オープンソース・ソフトウェアと Agile 開発手法によって構築～
- ・ 野村総合研究所がデル向け運用管理ツール「Senju for Dell PowerEdge」を開発、デルが監視対象サーバ1台あたり1万円にて販売を開始 ( 2007/06/28 )
- ・ 日本でのビジネス展開を検討する海外金融機関向けにレポートを発行 ( 2007/06/21 )  
～ 日本の金融ビジネスのトレンドを紹介する英文レポート「lakyara」を無料で公開～
- ・ 国内主要資産運用会社の株式電子取引の実態調査を実施 ( 2007/05/31 )  
～ DMAへの取り組み方に温度差、アルゴリズム取引は黎明期～
- ・ 2012年までの三次元仮想世界の進展を予測した「ITロードマップ」を発表 ( 2007/05/25 )
- ・ オープンソースソフトウェアをレーティングした「NRI オープンソースマップ(2007年4月版)」を公開 ( 2007/05/23 )  
～ 開発フレームワーク、システム管理ツールを新たに追加～
- ・ 新パッケージ「TRUE TELLER 課題管理システム」を発売 ( 2007/05/16 )  
～ 顧客の声を基にした課題解決フローの短期構築と「見える化」を実現～
- ・ オープンソース・ソフトウェア導入企業を支援する「NRI オープンソース救急センター」サービスを開始 ( 2007/05/16 )  
～ オープンソース・ソフトウェアに関わるシステム障害の解決を支援～
- ・ 国内証券初、野村証券の「ほっとダイレクト部」がワンタイムパスワードを採用 ( 2007/05/15 )  
～ 日本ベリサインがマルチデバイスで安全性と利便性を実現～
- ・ テキストマイニングを利用した FAQ 管理業務用パッケージソフト「TRUE TELLER FAQ ナレッジ」の ( 2007/05/15 )  
Ver.3.5 を発売  
～ 掲示板と FAQ 関連マップの機能を新たに搭載～
- ・ ドキュメント管理ソリューション「ILF2007」に新機能追加 ( 2007/05/15 )  
～ 「電子帳票検印ワークフロー機能」により業務プロセスの効率化に貢献～
- ・ 野村総合研究所、BPM/ワークフローの機能を搭載した SI フレームワーク ( 2007/04/10 )  
「オブジェクトワークス R8.5」を発売  
～ SOA 基盤、開発基盤に新コンポーネントを追加～
- ・ 企業内の様々な書類を電子化して統合活用するドキュメント管理ソリューション「ILF2007」を発売 ( 2007/04/05 )  
～ ドキュメントに蓄積された知的資産を可視化し、セキュリティ課題にも対応～

### NRI セキュアテクノロジー

- ・ SANSとNRIセキュアが国内で初めてSANS認定インストラクターの公募を開始 ( 2007/07/17 )
- ・ NRIセキュアの法人向けセキュリティサービスをパリオセキュアが提供開始 ( 2007/07/03 )  
～ 企業のコンプライアンス強化を支援～
- ・ セキュリティ診断結果の傾向分析レポート2007年版を公開 ( 2007/06/19 )  
～ サービスを受けた42%のWebサイトに致命的な欠陥があると診断～
- ・ Webアプリケーション・ファイアウォール(WAF)の管理サービスを開始 ( 2007/04/02 )  
～ Web サイトを狙った個人情報の不正入手などの攻撃に対応～

	平成19年3月期 第1四半期 (百万円)	平成20年3月期 第1四半期 (百万円)	参考：平成19年 3月期通期 (百万円)
<b>【連結比較損益計算書】</b>			
<b>売上高</b>	<b>68,383</b>	<b>77,486</b>	<b>322,531</b>
コンサルティングサービス	6,079	6,389	29,870
ITソリューションサービス	62,303	71,096	292,661
開発・製品販売	26,698	34,397	135,702
運用サービス	30,389	34,380	126,596
商品販売	5,215	2,318	30,363
<b>売上原価</b>	<b>50,420</b>	<b>54,837</b>	<b>234,578</b>
<b>売上総利益</b>	<b>17,962</b>	<b>22,649</b>	<b>87,953</b>
百分比(%)	26.3%	29.2%	27.3%
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>9,741</b>	<b>11,906</b>	<b>44,055</b>
貸倒引当金繰入額	-	-	18
役員報酬	231	302	1,043
給与手当	2,708	2,878	13,237
賞与引当金繰入額	1,621	1,887	3,598
退職給付費用	326	411	1,233
福利厚生費	666	686	2,666
教育研修費	241	(非開示)	869
不動産賃借料	864	1,068	3,581
事務委託費	999	1,606	5,881
旅費交通費	287	358	1,151
器具備品費	252	489	3,817
租税公課	282	311	1,055
減価償却費	(非開示)	292	926
<b>うち研究開発費</b>	<b>394</b>	<b>639</b>	<b>2,864</b>
コンサルティングサービス	79	72	483
ITソリューションサービス	315	566	2,380
<b>営業利益</b>	<b>8,220</b>	<b>10,742</b>	<b>43,897</b>
百分比(%)	12.0%	13.9%	13.6%
コンサルティングサービス	829	196	4,444
ITソリューションサービス	7,391	10,546	39,452
消去又は全社	0	0	0
営業外収益	1,168	1,577	2,419
受取利息	97	308	658
受取配当金	756	1,070	1,018
投資事業組合収益	84	114	19
持分法による投資利益	210	31	511
その他営業外収益	20	52	211
営業外費用	12	13	216
支払利息	0	-	1
投資事業組合費用	0	7	141
社債発行費	-	-	60
その他営業外費用	11	5	14
<b>経常利益</b>	<b>9,376</b>	<b>12,307</b>	<b>46,099</b>
百分比(%)	13.7%	15.9%	14.3%
特別利益	14	1,385	2,081
投資有価証券売却益	-	1,364	2,081
貸倒引当金戻入益	14	20	-
特別損失	7	-	1,436
投資有価証券評価減	7	-	7
オフィス統合移転費用	-	-	1,429
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>9,383</b>	<b>13,692</b>	<b>46,744</b>
法人税、住民税及び事業税	3,735	5,631	19,725
<b>当期純利益</b>	<b>5,647</b>	<b>8,061</b>	<b>27,019</b>
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	139.02	39.60	664.77
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(円)	138.83	39.54	663.50
平成19年4月1日付で1株につき5株の割合で株式の分割をおこないました。			
<b>【業種別売上高】</b>			
<b>売上高</b>	<b>68,383</b>	<b>77,486</b>	<b>322,531</b>
金融サービス業	42,878	52,171	210,997
流通業	11,659	11,185	45,637
その他民間企業	7,935	8,707	37,611
官公庁	5,909	5,421	28,285
上記のうち、主な相手先別売上高			
野村ホールディングス(株)	19,926	23,885	106,290
(株)セブン&アイ・ホールディングス	8,013	9,005	36,195